

## Profile



### 木村 俊介 **Shunsuke Kimura** 笛・津軽三味線

埼玉県生まれ和楽器奏者(笛・三味線・他)として活動する一方、作曲・編曲を行う。自作曲によるコンサート活動では、心象風景や心の動きをモチーフとした断章的音楽で独自の世界を展開している。また、日本各地の神楽や祭礼を取材して歩き、その中の旋法・リズムなどを取り入れた新しい音楽を創造している。坂東玉三郎氏の舞台作品に楽曲提供するなど、作曲家・音楽監督として幅広く活躍中。

(ホームページ：<http://insha.kmlw.net/index.html>)



### 小野 越郎 **Etsuro Ono** 津軽三味線

秋田県生まれ。津軽三味線奏者。作曲も行なう。1990年株式会社わらび座に入社。青森県弘前にある、山田千里師匠のもと津軽三味線を習得。津軽三味線全国大会で、優勝、入賞する。わらび座では、舞踊劇「津軽」、パフォーマンスバンド「響」バンドマスター等で活躍。その後、2003年に独立。宮城県を拠点に活動中。古典や自作曲による演奏活動とともに演劇や舞踊作品への楽曲提供をおこなっている。

(ホームページ：<http://www1.ocn.ne.jp/~hanzou/band/index.html>)

## 木村俊介×小野越郎 **DUO** の活動

笛・津軽三味線奏者の木村俊介と津軽三味線奏者の小野越郎により結成されたDUO。津軽地方の厳しい風土の中、門付けの芸として発達した津軽三味線。日本各地の祭礼音楽に欠かすことのできない楽器として、豊穡や繁栄への祈りとともに奏でられてきた篠笛。木村×小野DUOは、それら大衆音楽の土俗的力強さ、独特な旋法・リズムの魅力を最大限生かしながら、卓抜した音楽センスで独自の音楽世界を展開している。息をもつかせぬ超絶技巧と深い表現力、作品の高い芸術性・オリジナリティーは、国内はもとより、海外公演においても絶賛を博している。



2009年 CD 発売

- 2009年 第3回「和の響き・邦楽グループコンテスト in 塩原」にて最優秀賞を受賞
- 2010年 『Rainforest World Music Festival 2010』(マレーシア)に招聘出演
- 2011年 HIBIKI~Resonance from Japan~(ロンドン)に出演
- 2011年 RASA(オランダ・ユトレヒト)にてコンサートを行なう
- 2011年 第7回「桂座音楽賞」(伊豆・修禅寺)にてグランプリ受賞
- 2011年 世界最大の民族音楽祭『WOMAD 2011』(イギリス)、『FMM Sines 2011』(ポルトガル)に招聘出演
- 2011年 『WOMEX 2011』(コペンハーゲン)に出演



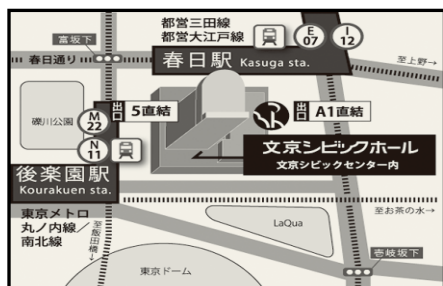
### 加藤木 朗 **Akira Katogi** 和太鼓・舞踊

秋田県生まれ。日本舞踊、神楽、お囃子、全国各地の伝統芸能を身につけながら育つ。

「舞台とは現代社会の祭祀の場」という思いのもとに、ふるさとを想い、幸せを願い、心の祈りを伝え捧げる時空間としての舞台芸能を創造している。2002年、パリでクリスチャン・ディオール春夏オートクチュールコレクションに出演。民族芸能グループ「和力(わりき)」代表。木村、小野らとともに、国内外で演奏を行なう。国際交流基金の派遣により2012年2月~3月に旧ユーゴスラビア・アルバニアにて演奏。(ホームページ：<http://www.wariki.org/>)

今回のコンサートの収益金は、CWAJを通じて、東日本大震災の被災者支援のために寄付させていただきます。

CWAJ(カレッジ・ウイメンズ・アソシエーション・オブ・ジャパン)は、様々な国の女性たちが幅広い交流の中で友情を深めながら、首都圏を中心に教育・文化活動をおこなっているボランティア団体で、1949年に発足しました。主な活動のひとつとして、海外留学の日本人女子大学院生、日本で学ぶ外国人女子大学院生、視覚障害男女学生に毎年奨学金を授与し、サポートを行なっています。(ホームページ：<http://www.cwaj.org/>)



## 文京シビック小ホール

〒112-003 東京都文京区春日 1-16-21

文京シビックセンター2階

### ■ 交通アクセス

東京メトロ丸の内線・南北線 後楽園駅【直結】  
都営地下鉄三田線・大江戸線 春日駅【直結】